



Oi-system

青野 信仁 Nobuhito Aono/長嶋 修平 Shuhei Nagashima

「食」は生活には欠かせない要素であり、生活や健康を維持するための根源です。けれども、今日の人々の食生活はどうか。生活環境や暮らしの変化により多様なライフスタイルが確立される中で、食生活は多くの問題を抱えています。それは人々の健康を脅かすだけでなく、食文化の未来や環境に関する問題をもはらんでいます。私たちは、より身近な視点から食の問題を考え、日常の買い物の方法から食生活を変える Oi-system を提案します。

Background

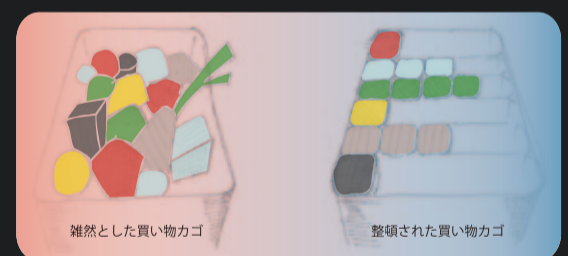
今日、人々が抱える食生活の問題の多くは、買い物の方法に起因するのではないのでしょうか。様々なライフスタイルがある中で、誰もが食に関する十分な知識をもって買い物をしているとは限りません。何の計画も持たずにスーパーマーケットで、好きなものを好きなだけ買い物カゴに入れる人々は、自身が何を目的に買っているのかすら理解出来ていないように見えます。毎日のようにスーパーマーケットに通う主婦ですら、夕飯のメニューのマンネリ化に悩まされているに違いありません。Oi-systemは購入した食品の情報を携帯端末に表示し、買い物カゴの中身を視覚化することによりサポートするシステムです。

通常の画面では、6種類の基本食品群に分類して表示し、栄養価の割合を視覚的に得ることが出来ます。また、計画的な買い物をする人には、料理のレシピに合わせた必要な食材を表示し、無計画な買い物をする人に対しては、選んだ食材と相性の良い食品の繋がりを表示することで買い物をサポートします。さらに、一日の買い物の内容だけでなく一月、一年の長期的のスパンで自身の健康を管理することも出来るでしょう。

Oi-systemは、携帯端末により食事のベストバランスに合わせた買い物をサポートし、適正な食生活を実現します。



Oi-systemはRFID技術を用いたシステムで、各食品に付与されたICタグ、買い物カゴ、PC、携帯端末によって構成されます。食品を買い物カゴに入れると、ICタグの情報が、PCを経由して携帯端末に送信され、食品の情報を得ることが出来ます。



買い物を視覚化するイメージ

Function



通常の画面では、買い物カゴの中身は6つの食品群別に表示されます。

食品を選択すると、カロリーを表示します。

さらに、選択した食材から作れるメニューと買い足す食材を表示します。

矢印を選択すると別のメニューへ移ります。

通常の画面に戻ります。